【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成30年7月5日(2018.7.5)

【公開番号】特開2017-5363(P2017-5363A)
【公開日】平成29年1月5日(2017.1.5)
【年通号数】公開・登録公報2017-001
【出願番号】特願2015-114852(P2015-114852)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　17/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/225　A
Ｈ０４Ｎ　5/232　Z
Ｇ０３Ｂ　17/18　Z

【手続補正書】
【提出日】平成30年5月24日(2018.5.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
撮像装置による撮影タイミングの通知を制御する通知制御手段と、
撮影する状況が第１の所定の条件であるかを判断する判断手段と、
を備え、
前記通知制御手段は、前記判断手段による判断結果に応じて、撮影タイミングになる所定の時間前に通知の制御を行う、
ことを特徴とする通知制御装置。
【請求項２】
前記判断手段における前記第１の所定の条件は、撮影画像に影響を与えるような状況である、
ことを特徴とする請求項１に記載の通知制御装置。
【請求項３】
前記判断手段における前記第１の所定の条件は、前記撮像装置のブレ幅が所定の大きさ以上の場合である、
ことを特徴とする請求項２に記載の通知制御装置。
【請求項４】
前記判断手段における前記第１の所定の条件は、前記撮像装置の撮影方向が基準方向に対して所定の角度以上の場合である、
ことを特徴とする請求項２又は３に記載の通知制御装置。
【請求項５】
前記判断手段における前記第１の所定の条件は、撮像画像の画角に顔が含まれる場合、又は含まれていない場合のいずれか一方である、
ことを特徴とする請求項２乃至４の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項６】
前記判断手段における前記第１の所定の条件は、撮影に適さない場所にいる場合である

、
ことを特徴とする請求項２乃至５の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項７】
前記判断手段における前記第１の所定の条件は、撮影したくない被写体が画角に含まれる場合である、
ことを特徴とする請求項２乃至６の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項８】
前記通知制御手段によって通知制御された場合に、撮影を行わないようにする、
ことを特徴とする請求項１乃至７の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項９】
前記通知制御手段によって通知制御された後に、前記判断手段により撮影する状況が第２の所定の条件を満たすと判断されるまで前記撮影タイミングになっても撮影を行わないようにする、
ことを特徴とする請求項１乃至８の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項１０】
前記通知制御手段は、前記判断手段によりインターバル撮影前に前記第１の所定の条件を満たすと判断された場合に通知を行う、
ことを特徴とする請求項１乃至９の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項１１】
前記通知制御手段は、インターバル撮影において撮影タイミングになることを所定の時間前に通知制御する、
ことを特徴とする請求項１乃至１０の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項１２】
前記通知の制御は、当該撮像装置の通知手段、又は、当該撮像装置と無線通信する携帯端末の通知手段に対して行う、
ことを特徴とする請求項１乃至１１の何れか１項に記載の通知制御装置。
【請求項１３】
前記携帯端末は、腕に装着する時計型の携帯端末である、
ことを特徴とする請求項１２に記載の通知制御装置。
【請求項１４】
通知制御装置で実行される通知制御方法であって、
撮像装置による撮影タイミングの通知を制御する通知制御ステップと、
撮影する状況が第１の所定の条件であるかを判断する判断ステップと、
を含む、
前記通知制御ステップは、前記判断ステップによる判断結果に応じて、撮影タイミングになる所定の時間前に通知の制御を行う、
ことを特徴とする通知制御方法。
【請求項１５】
通知制御装置を制御するコンピュータを、
撮像装置による撮影タイミングの通知を制御する通知制御手段、
撮影する状況が第１の所定の条件であるかを判断する判断手段、
として機能させ、
前記通知制御手段は、前記判断手段による判断結果に応じて、撮影タイミングになる所定の時間前に通知の制御を行う、
ことを特徴とするプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】

【０００６】
上記目的を達成するため、本発明の一態様の通知制御装置は、
撮影タイミングの通知を制御する通知制御手段と、
撮影する状況が第１の所定の条件であるかを判断する判断手段と、
を備え、
前記通知制御手段は、前記判断手段による判断結果に応じて、撮影タイミングになる所定の時間前に通知の制御を行う、
ことを特徴とする。